

市町村未来づくり交付金自己評価調書

1 事業群評価調書

団体名：八幡市

重点目標	<p>「自然と歴史文化が調和し 人が輝く やすらぎの生活都市 ～自立と協働による個性あふれるまちづくり～」</p> <p>八幡市の主要課題 人権を尊重しだれもが輝く地域づくり、これからの”八幡”を担う人づくりの推進 地域資源を活かしたまちづくりと新しい都市イメージの形成 みんなが安心して暮らせるまちづくりの推進 活力あふれる人がつどう交流のまちづくりの推進 健全な行財政運営と協働によるまちづくりの推進</p>		
	事業群	構成事業名	
<p>安心して暮らせる安全で快適なまち ～安全・安心、都市整備～（事業群 f）</p>		幼稚園安全対策事業	
		AED整備事業	
		男山東中学校整備事業	
		防災備蓄品整備事業	
		災害避難施設整備事業	
<p>事業群全体による 成果の概要</p>	<p>○幼稚園安全対策事業 児童に対する凶悪な犯罪が発生するのを未然に防ぐことができた。</p> <p>○AED整備事業 心臓マヒ等を起こした人の命が救われる可能性が大きくなった。</p> <p>○男山東中学校整備事業 良好な生活環境を維持することができた。</p> <p>○防災備蓄品整備事業 災害発生時、即座にクラッカー、簡易トイレ等を供給できるようになった。</p> <p>○災害避難施設整備事業 災害発生時、市民に安全な避難所を提供できるようになった。</p>		
	<p>※本年度の成果について、客観的な数値により評価できる場合は下欄に記入すること。また、複数の指標がある場合は適宜欄を追加すること。</p>		
	成果指標		実績値
指標式等			

（記載要領）

- 1 重点目標、事業群ごとに本様式を作成し、評価するものであること。
- 2 成果の概要については、できる限り客観的な数値によること。

2 個別事業評価調書

団体名:八幡市

事業名		幼稚園安全対策事業					
事業の概要		学校再編に伴い平成22年4月に八幡第四小学校が廃校となるため、隣接している八幡第四幼稚園に安全対策として門扉改良、オートロック設備設置、既設擁壁フェンス嵩上げ等を行った。					
		事業期間	平成22年1月8日～平成22年3月31日				
		総事業費	1,433千円	本年度事業費	1,433千円	交付金交付額	700千円
事業評価	事業の必要性	隣接していた小学校が無くなることに伴い犯罪発生危険性が高まるため、安全対策の整備を行う必要がある。					
	事業の有効性	児童に対する凶悪な犯罪が発生するのを未然に防ぐことができる。					
	事業の効率性						
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
		2 住民の自治意識を高める成果					
		3 リーディング・モデル成果					
		4 広域的波及成果					
5 行財政改革に資する成果							
6 その他の成果 児童に対する凶悪な犯罪が発生するのを未然に防ぐことができた。							

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。

2 個別事業評価調書

団体名:八幡市

事業名		AED整備事業					
事業の概要		<p>今年度、橋本児童センターの放課後児童クラブに心臓に障がいを持つ児童が入所することとなり、緊急の事態に対応するためにAEDを設置した。また少年野球の使用やプールがあるさつき近隣公園についてもAEDを設置した。</p> <p>橋本児童センター設置分 197,400円 さつき近隣公園設置分 382,200円</p>					
		事業期間	平成21年7月16日～平成21年10月30日				
		総事業費	579千円	本年度事業費	579千円	交付金交付額	280千円
事業評価	事業の必要性	心臓マヒを起こした場合、救急車や病院に搬送されてから治療しても間に合わないことが多いため、早急に設置する必要がある。					
	事業の有効性	心臓マヒを起こした人の命が救われる可能性が大きくなる。					
	事業の効率性						
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
		2 住民の自治意識を高める成果					
		3 リーディング・モデル成果					
		4 広域的波及成果					
5 行財政改革に資する成果							
6 その他の成果 心臓マヒ等を起こした人の命が救われる可能性が大きくなった。							

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。

2 個別事業評価調書

団体名:八幡市

事業名		男山東中学校整備事業					
事業の概要		公共下水が整備されたため、男山東中学校の既存浄化槽を撤去し公共下水に接続する工事を行った。 男山東中学校公共下水道化工事 既存浄化槽上部撤去・埋め戻し 汚水枘新設 2箇所 排水管敷設 19m コンクリート舗装 165㎡					
		事業期間	平成22年2月12日～平成22年3月31日				
		総事業費	4,537千円	本年度事業費	4,537千円	交付金交付額	2,000千円
事業評価	事業の必要性	公共下水の整備に伴い接続する必要がある。					
	事業の有効性	良好な生活環境の維持					
	事業の効率性						
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
		2 住民の自治意識を高める成果					
		3 リーディング・モデル成果					
		4 広域的波及成果					
5 行財政改革に資する成果							
6 その他の成果 良好な生活環境を維持することができた。							

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。

2 個別事業評価調書

団体名:八幡市

事業名		防災備蓄品整備事業					
事業の概要		災害発生時にトイレ、食糧等を即座に供給できるように防災備蓄品を購入した。 防災備蓄品整備 ・災害備蓄用アルファ米 800食 ・災害備蓄用クラッカー 1,500缶 ・災害備蓄用ビスケット 1,500缶 ・アルミハンドルボルトカッター 28本 ・災害備蓄用簡易トイレ 100個 ・凝固・衛生袋セット 3セット					
		事業期間	平成22年3月9日～平成22年3月31日				
		総事業費	1,001千円	本年度事業費	1,001千円	交付金交付額	500千円
事業評価	事業の必要性	災害発生時に備え、整備する必要がある。					
	事業の有効性	災害発生時に即座に供給できる。					
	事業の効率性						
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
		2 住民の自治意識を高める成果					
		3 リーディング・モデル成果					
		4 広域的波及成果					
5 行財政改革に資する成果							
6 その他の成果 災害発生時、即座にクラッカー、簡易トイレ等を供給できるようになった。							

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。

2 個別事業評価調書

団体名:八幡市

事業名		災害避難施設整備事業					
事業の概要		災害発生時、市民に安全な避難所を提供できるように老朽化した橋本公民館のガス管の改修工事を行った。					
		事業期間	平成21年9月1日～平成21年10月31日				
		総事業費	1,349千円	本年度事業費	1,349千円	交付金交付額	470千円
事業 評 価	事業の必要性	災害発生時に備え、整備する必要がある。					
	事業の有効性	災害発生時、市民に安全な避難所を提供できる。					
	事業の効率性						
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
		2 住民の自治意識を高める成果					
		3 リーディング・モデル成果					
		4 広域的波及成果					
5 行財政改革に資する成果							
6 その他の成果 災害発生時、市民に安全な避難所を提供できるようになった。							

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。